

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	372000-01-18
事務事業名	健康づくりネットワーク事業			担当部課	健康推進部 地域保健課
				電話番号	2966-5513 内線
総合計画 基本計画	施策の大綱	03	ささえあいのまちづくり	実施期間	平成19年 ~ 年
	政策(節)	06	健康づくりの推進		
	施策(項)	01	健康づくりの推進	その他の計画	健康いるま21計画
予算事業名	健康づくり推進事業			予算事業番号	1112
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他(健康づくりネットワークの推進)				
事業開始の背景・経緯	人々のニーズや生活様式、価値観が多様化する中、健康への関心も高まっており、市民がそれぞれのライフスタイルに応じた健康づくりに取り組める環境の整備が求められている。				

2 事務事業の目的・内容

対象	全市民	実施の根拠 (法令・条例等)	健康増進法
目的 (もたらそうとする成果)	市民が主体的に健康づくりに取り組むことができる環境を整備するために、市民・関係機関・団体・行政が連携し、健康長寿のまちづくりを推進していく。		
全体の事業内容	市内各地区において、健康づくりボランティアを中心に組織された健康づくりを実践するグループが、地域のニーズに応じた事業を企画・運営し、他の団体と連携して事業を実施、地域住民の健康づくりをサポートする。		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	各地区に立ち上げた健康づくりサポート会の会員を集め、情報・意見交換会及び今後の活動に活かしていくために健康づくりボランティア研修会を実施した。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施 状況	① 健康づくりボランティア養成講座・研修会実施数	目標値又は前年度値	回	1	1	1	1	前年度実績 (R1から) H30は目標実施回数	
		実績値	回	1	1	1			
		達成率又は前年度比	%	100	100	100			
	② 健康づくりネットワーク事業取組地区数	目標値又は前年度値	地区		6	5	5	5	前年度実績 (R1から) H30は取組予定地区数
		実績値	地区		6	5	5		
		達成率又は前年度比	%		100	100	100		
	③ 各地区での健康づくりのための活動の年間延べ回数	目標値又は前年度値	回		72	190	155	131	前年度実績 (R1から) H30は年間平均38回×5団体
		実績値	回		231	155	131		
		達成率又は前年度比	%		320.83	81.58	84.52		
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 各地区での健康づくり活動への参加者延べ人数	目標値又は前年度値	人	720	3,500	3,957	3,132	前年度実績 (R1から) H30は年間平均700人×5地区	
		実績値	人	4,200	3,957	3,132			
		達成率又は前年度比	%	583.33	113.06	79.15			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経費	事業費	当初予算額	196 千円	151 千円	80 千円	80 千円	
		決算(見込)額 ①	44 千円	70 千円	60 千円		
	人件費	従事職員数	一般職・労務職	1.1 人	1.45 人	1.37 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0.03 人	0 人	
		人件費 ②	8,527 千円	9,995 千円	9,523 千円		
	総事業費 ③=①+②		8,571 千円	10,065 千円	9,583 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		8,571 千円	10,065 千円	9,583 千円			
効率性指標	指標名	当該事業実施地区総人 ⑦	148,733 人	148,297 人	147,542 人		
	コスト	一人あたり ③÷⑦	57 円	67 円	64 円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	市内各地区の健康づくりボランティアの活動の核となる人材を発掘し、養成するために「健康づくりボランティア養成講座」を実施した。また、各団体の活動をさらに推進するために全体研修会を実施した。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	各地区において、健康づくりへの取り組みが活発に行える様、健康づくりボランティアの全体会を介護保険課等と連携を図りながら実施する。		
	令和 2年度の取り組み課題		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	各地区において健康づくりへの取り組みが活発に行えるよう、引き続き健康づくりボランティア団体を支援していく。		
令和 3年度の取り組み課題		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった	
各地区において健康づくりへの取り組みが活発に行えるよう、引き続き健康づくりボランティア団体を支援していく。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市民の健康増進を地域で継続的に担っていくため、関係機関や団体をネットワークで結び、その活動を支援していくことは有効であると考えられる。一方で活動を休止した地区の存在やボランティアの高齢化等の課題も見られる。継続にあたっては、健康長寿のまちづくりや地域住民の健康づくりのサポートといった目的を達成する手段としての効果や効率性を検証するとともに、課題を整理して解決策を講じるなど改善を図る必要がある。